

週 報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

2025 年度年間聖句

「良い土地に蒔かれたものとは、
御言葉を聞いて悟る人」
(マタイによる福音書 13 章 23 節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時～10 時
祈 祷 会 各水曜日
○昼の聖書研究祈祷会
(第3・午後2時)
●夕の祈祷会
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準

協力牧師 堂 本 陽 子

協力牧師 井 東 昭

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65

TEL. 0 4 2-7 4 2-1 5 9 3

FAX. 0 4 2-7 4 2-1 3 9 3

ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>

郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計

0 0 2 9 0-4-8 0 7 0 7

3195 2025 年 2 月 1 日

礼 拝 式 順 序

(降誕節第 6 主日)

司式者 井 殿 準
奏楽者 宮崎由紀子

前 奏	奏 楽 者
招 詞	詩編 100 編
讃 美 歌	2 1 0 「来る朝ごとに」
聖 書	マルコ 4 : 1～9 (新 P. 66)
使徒信条	(9 3-4-A)
祈 祷	司 式 者
讃 美 歌	5 3 「神のみ言葉は」
説 教	「種の尊さを信じる」
祈 祷	司 式 者
讃 美 歌	1 9 5 「蒔かれた種」
聖 餐 式	司 式 井殿牧師
讃 美 歌	5 2 4 「われらみ名により」
献 金	司 式 者
主の祈り	司 式 者
頌 栄	2 6 「グロリア、グロリア、グロリア」
祝 祷	司 式 者
答 唱	4 0-6 「アーメン」
報 告	司 式 者
讃 美 歌	9 2 「主よ、わたしたちの主よ」

- ・当教会では讃美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。

先週の説教要旨
「現代の悪霊とは」

(マルコ 1 : 21～28)

人々が、「権威ある者として」教える主イエスの言葉に驚いていると、汚れた霊に取りつかれていた男が登場する。我々は、「汚れた霊」や「悪霊」という言葉を聞くと、マユをひそめたくなるかも知れない。しかし、我々の周りにも、「自己中心主義」「拝金主義」「効率至上主義」「差別」「貧困」という名の悪霊がいたのではないだろうか？あるいは、神と我々を引き離そうとするのが「悪霊」「汚れた霊」だとするなら、「恐れ」「不安」「貪欲」「妬み」も悪霊と言えよう。

今日の聖書の御言葉は、そういった諸霊から我々を解き放ってくださるのが主イエスなのだと言っている。では、我々は「黙れ、この人から出て行け」と叱りつける主イエスの声をどこで聞くのであろうか？

我々は、毎週ここ（教会）でその声を聞く。日々の生活の中で、我々は、怒ったり、妬んだり、欲深くあったり、神に疑いを抱いたり、恐れや偏見を抱いたり、人を軽んじたり、悪しき霊の力に取りつかれて様々に過ちを犯し、罪に汚れてしまう。しかし、我々は、主の日の度に神の御前に進み出て、罪を悔い、赦しの恵みをいただき、新しく作り替えていただくという恵みをここで得ている。御言葉を通して、悪霊の何たるか？を教えられたり、それに立ち向かう知恵と力と勇気とをいただいて、再び悪の諸霊の暗躍する場所へと遣わされて行く。

再び、悪の諸霊の力によって過ちを犯し、罪に汚れることもあるだろう。しかし、我々は、何度でもここに帰って来て、神から「それでも、わたしはあなたを愛している」「そのままのあなたを愛している」との語りかけを受け、力と勇気をいただき、再び新しくされて遣わされて行く。そしてまた、「あなたもかけがえのない一人なのです」と、愛の御言葉を告げ知らせる者として遣わされて行く。我々は、何度でも、悪しき霊から解き放っていただき、新しい出発をするのだ。

我々は、今日も神から赦しの愛をいただいて新たに作り替えられ、キリストの良い香りを身に帯びて、喜びと勇気をもって、ここから新しい出発をして行こう。